

滋賀県難病相談・支援センター

第13号 2013年10月発行

滋賀県難病センターだより

〒520-0044

滋賀県大津市京町四丁目3-28

滋賀県厚生会館 別館2階

TEL077-526-0171・FAX 077-526-0172

ホームページ http://www.pref.shiga.jp/e/kenko-t/nanbyou_center E-mail: sigananbyo@ex.biwa.ne.jp

ひとりで悩まないで・・・ 同じ悩みを持つ仲間はこちらにあります

障害者総合支援法について

平成25年4月から

難病等の方々が障害福祉サービス等の対象となりました

平成25年4月に施行された障害者総合支援法では、障害者の範囲に難病等の方々が加わりました。対象となる方々は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障害福祉サービス等の受給が可能となります。

対象者

対象疾患による障害がある方々

(難病患者等居宅生活支援事業の対象疾患 130疾患+関節リウマチ)

手続き

対象疾患に罹患していることがわかる証明書（診断書または特定疾患医療受給者証等）を持参の上、お住まいの市町村の担当窓口へ支給を申請してください。

(障害の程度によっては利用できない場合もあります)

《 障害福祉サービスの体系 》

介護給付	居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、短期入所（ショートステイ）、療養介護、生活介護、施設入所支援、共同生活介護（ケアホーム）
訓練等給付	自立訓練（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援（A型：雇用型、B型：小規模作業所）、共同生活援助（グループホーム）
地域生活支援事業	移動支援、地域活動支援センター、福祉ホーム
相談支援事業	地域移行支援、地域定着支援

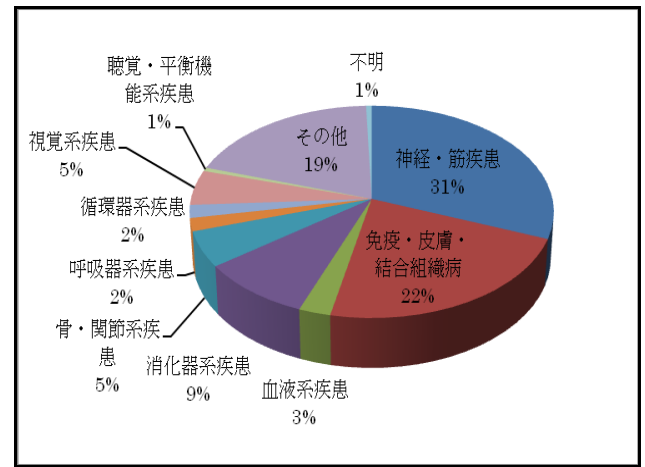
平成24年度 [平成24年4月～平成25年3月] 活動報告

総利用者数	4,755人	
相談件数(人数)	355件(370人)	内訳：面談 61件(76人)、電話等 267件、出張 27件(27人)
問い合わせ件数	1,345人	内訳：来所 90件、電話等 1,255件
講演・交流会	734人	12回実施・センター会場 20人・センター外会場 714人
ホッとサロン、土曜日開所、研修	529人	ホッとサロン 95人、交流会 248人、土曜日 150人、ボラ養成 21人、ピア研修 15人
その他の利用	1,777人	談話室・研修室などの利用者数

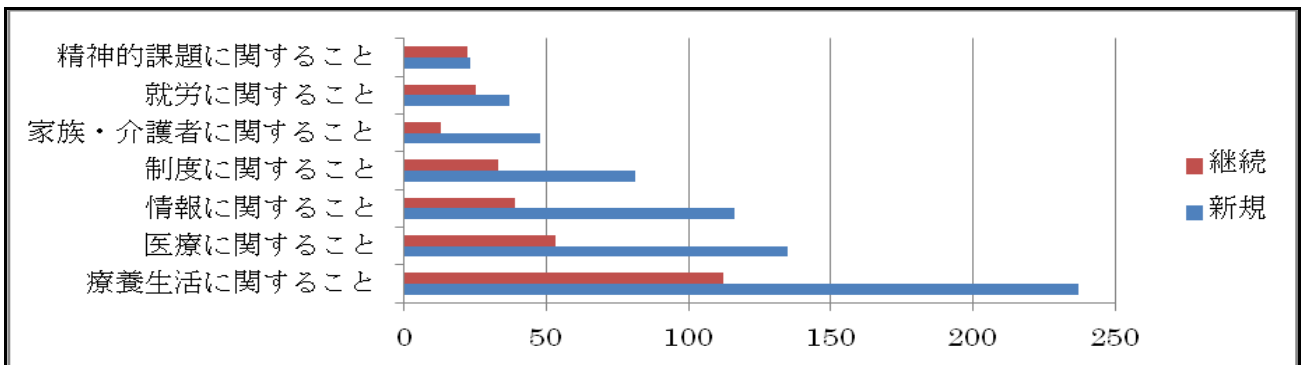
相談件数 新規255件(電話202件、FAX0件、メール6件、来所20件、出張相談27件)
 継続100件(電話54件、FAX0件、メール5件、来所41件)

疾患群	疾患の種類	件数
神経・筋疾患	18	110
免疫・皮膚・結合組織病	22	79
血液系疾患	4	9
消化器系疾患	3	32
骨・関節系疾患	4	19
呼吸器系疾患	3	7
循環器系疾患	1	7
内分泌系疾患		0
代謝系疾患		0
視覚系疾患	2	19
聴覚・平衡機能系疾患	1	2
その他	34	69
不明		2
合計	92種類	355件

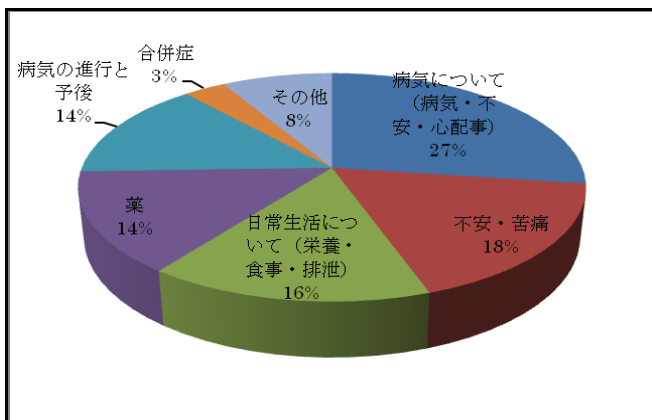
<疾患群別内訳>



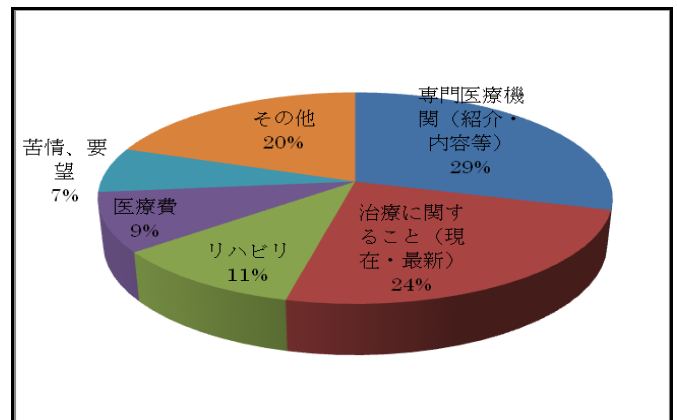
<相談内容内訳>



<療養生活に関する事>



<医療に関する事>



平成25年度〔平成25年4月～平成26年3月〕 活動予定

ホッとサロンのご紹介

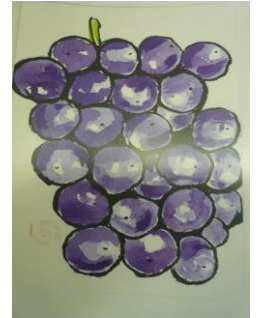
(今後の開催予定)

<コーヒー教室>

10月21日(月)

13:15～15:30

難病相談・支援センター



<押し花教室>

(クリスマスバージョン)

11月27日(水)

13:15～15:30

難病相談・支援センター

<絵手紙教室>

11月13日(水)・12月2日(月)

13:15～15:30

難病相談・支援センター

【ピアカウンセリングのお知らせ】 平成25年度

曜日	対象疾患	相談時間
★第1金曜日	重症筋無力症(神経疾患)	13時～16時
第2火曜日	膠原病(免疫系疾患)	13時～16時
第2水曜日	稀少難病	13時～16時
第2木曜日	筋萎縮性側索硬化症(神経系疾患)	13時～16時
第3火曜日	パーキンソン病(神経系疾患)	13時～16時
★第3水曜日	網膜色素変性症(視覚系疾患)	13時～16時
★第3木曜日	リウマチ(免疫系疾患)	13時～16時
第3金曜日	心臓病(循環器系疾患)	13時～16時

相談員はカウンセリングの専門家ではありません。同じ病気を持つ相談員が電話・面談等で個別にお話をお伺いします。相談員の体調により予定変更することもありますので、来所の場合は事前に予約をいただけると幸いです。相談無料・秘密厳守

★印の疾患については、ピアカウンセリングに合わせてサロン(交流会)も実施されています。詳しくは難病相談・支援センターにお問い合わせください。

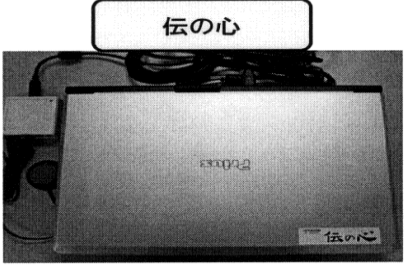


【難病医療講演会・交流会】 平成25年度

日時	疾患	会場	内容
11月16日(土) 13:30～16:00	重症筋無力症	草津市立 市民交流プラザ フェリエ南草津	「重症筋無力症の最新の治療と今後」 講師：一般財団法人 京都地域医療学際研究所附属がくさい病院 院長 小西 哲朗 先生
12月1日(日) 14:00～16:00	間脳下垂体機能障害	大津市 ふれあいプラザ 明日都浜大津	「下垂体疾患の一般的な話と療養の豆知識」 講師：国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター長 島津 章 先生

*上記疾患以外にも講演会を予定しています。時期になりましたら、ホームページでもご確認いただけます。

在宅難病患者等療養生活用機器貸出のご紹介

在宅で療養する患者さんやご家族が、意思伝達装置の購入前に試用や練習を目的としてお使いいただける機器の貸出を行っています。貸出の際は、機器の説明等も行いますのでお気軽にご利用ください。貸出には事前に申請が必要です。詳しくは滋賀県難病相談・支援センターまたはお住まいの地域の保健所にお問い合わせください。

伝の心	ボイスキャリーペチャラ	レッツ・チャット
		
<p>列ごとに変わる文字盤を選択することによって文を作成。読み上げ機能付き。インターネット接続も可能です。</p>	<p>文字キーを押して作った文をモニターに表示すると共に音声を読み上げします。小型なので持ち運びに便利です。会話が不可能で手指の動きに支障がない方向きです。</p>	<p>ブロックごとに光る文字盤を選択することによって文を作成することができます。音声読み上げ機能付き。プリンターとの接続も可能です。</p>

就労支援研修

日時：11月5日(火)

午後2時～4時30分

場所：草津市立市民交流プラザ
中会議室（フェリエ南草津5階）

内容：「求職活動のポイントと
利用できる支援制度」
ハローワーク草津
職業指導官 伊藤 栄亮 氏

「生活安定のための制度について」
社会保険労務士 宮原 千代美 氏

難病ボランティアフォローアップ研修

日時：11月1日(金) 午後1時30分～4時

場所：滋賀県難病相談・支援センター 研修室

内容：(1) 講演「新たな難病対策の動きについて」
講師 滋賀県難病連絡協議会
副理事長 森 幸子 氏

(2) 意見交換会
「ボランティア活動を経験して感じたこと
ー私ができるボランティアとはー」
助言者 京都難病相談・支援センター
瀬津 幸重 氏

(3) 筋無力症友の会との交流会

●開所時間●

平日……午前9時から午後5時まで

第1土曜日…午後1時30分から午後4時まで

*第1土曜日は都合により閉館の場合がありますので、事前にお問い合わせください。

今年の夏は厳しい暑さが続きました。これから感染症の流行する季節になりますので、石けんでの手洗い・うがいを心がけましょう！！今年も、例年より雪の多い冬になるそうです。寒さに負けず頑張りましょう(^_^)

これからもセンター機能の充実に努めてまいりますので、お気付きの点が御座いましたら遠慮無くお聞かせください。

支援員 松浦

